

## 第8次氷見市総合計画における「こころの指標」について

## (こころの指標とは)

第8次氷見市総合計画では、生活者の視点から施策・事業を展開することを基本としています。東日本大震災を契機に、物質的・金銭的豊かさを中心とした価値観が大きく見直されており、こうしたことを背景として、日常生活において、市民一人ひとりが「つながり（絆）」、「ほこり」、「やすらぎ」を実感できる事項を、行政の究極の目標でもある市民の幸福感の増進につながる指標として設定します。

## —こころの指標の基本方針—

- 1 人と人とのつながり（絆）を大切にし、感謝の気持ちが通じ合う
- 2 ふるさとに誇りを持ちながら、人々が地域で活躍する
- 3 災害や事故が少なく、互いに支え合うことで安らぎを感じる

## 「つながり」分野の指標（例示）

指標	指標の説明	単位
地域づくり協議会の設立数	住民主体の地域づくり団体の状況を示す指標	団体
地域福祉活動を行うNPO法人の設立数	地域福祉活動への住民参加を示す指標	法人
健康づくりボランティア登録者数	市民が自ら健康づくりに取り組むとともに、ボランティアを通じて社会参加を行っていることを示す指標	人

## 「ほこり」分野の指標（例示）

指標	指標の説明	単位
ふるさと学びの参加者数	ふるさとについて意欲的に学ぶ市民の多さを示す指標	人
観光客入込数	観光業の振興の状況を示す指数	人
空き家情報バンク等を活用した移住者数	移住（定住）の支援体制の状況を示す指標	人
企業立地に伴う新規雇用者数	地域経済の活性化や就労の場の確保の状況を示す指標	人

## 「やすらぎ」分野の指標（例示）

指標	指標の説明	単位
救急車搬送傷病者の市内病院収容率	医療機関への搬送の状況を示す指標	%
健康寿命	介護を要しない状態で生活できる期間を示す指標	歳
市民一斉清掃等の参加者数	環境美化活動への取り組み状況を示す指標	人